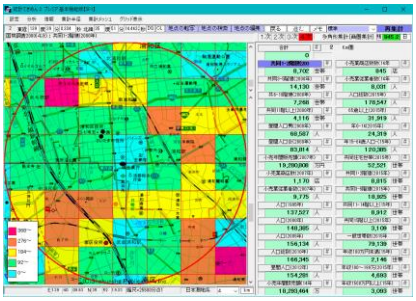
スーパーマーケットを検索して、座標付きのデータにする方法

(1)　統計てきめん２プレミアを起動し、検索する中心に画面を移動します。



この画面を【初期画面】と呼びます。

(2)　【初期画面】の真ん中くらいにある「地点の検索」をクリックすると、地点の検索（A）画面が表示されます。

検索方法で、「目標物の絞りこみ検索」に●を入れます。

検索範囲で、「現在の中心からの距離で検索する」にチェックを入れます。
そして、「×××」ｍを選んでください。

(3)　そして、「目標物の絞りこみ検索」の欄から「ショップ・サービス」をクリックしてください。

次に「スーパーマーケット」をクリックします。

すると、スーパーマーケットの名前別の一覧に変わります。

例えば、「Big-A」をクリックしてみます。

すると、「○件見つかりました」というメッセージとともに、○個がリストアップされます。

OK をクリックしてメッセージを消します。

注意：店がない時

検索範囲に店がない時は

「指定された分類の目標物は見つかりませんでした」というメッセージが出ます。

この OK をクリックしてメッセージを消してから

「１つ前の分類に戻る」をクリックして、スーパーマーケットの名前を選びなおし、店が表示されるまで検索を繰り返します。

(4)　この画面の下「【地点の編集】を行う」をクリックします。

すると、画面が切り替わり、「地点の編集」画面になります。

切り替わらない場合

【初期画面】の上のほうにある「地点の編集」をクリックしてください。

(5)　画面の下「検索地点の追加」をクリックしてください。

「地点区分の設定」画面が出ますので、任意の色を選んでから OK をクリックしてください。

(6)　すると、元の画面の「地点リスト」に、新たに店舗が加わります。

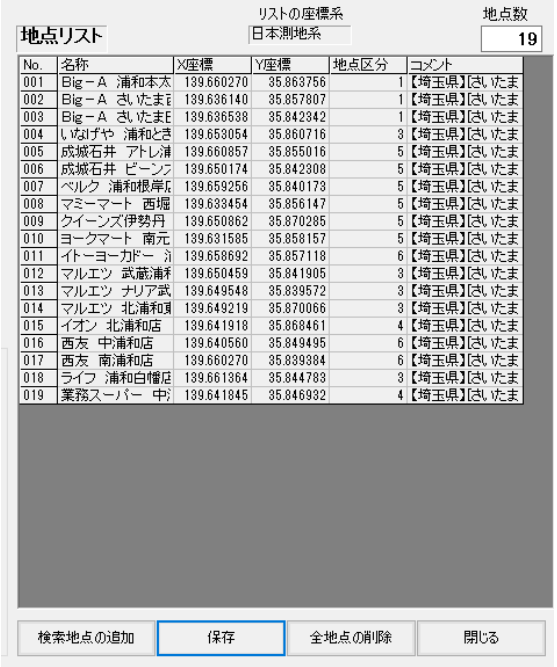
右下の「閉じる」をクリックして、いったんこの画面を閉じます。

この画面を閉じただけでは、データは消えませんのでご安心ください。

(7)　すると、【初期画面】にもどり、その３店舗が表示された状態になります。

(8)　（２）から（7）を、スーパーマーケットの名前ごとに検索して、「地点リスト」に加えていきます。

(9)　すべてのスーパーマーケットを検索終えたら、地点リストを保存します。
「地点の編集」画面の最下段にある「保存」をクリックしてください。



保存先を決めて、名前を変えて保存します。
名前を変えないと「地点リスト 01.csv」になります。

こうしたファイルを「地点ファイル」と呼びます。
この地点ファイルはエクセルで読み込むことが可能です。

以上です。